

小規模多機能型居宅介護事業所 南風

基本方針

土佐厚生会の会是である「愛情」「奉仕」「連帯」を基本理念とし、福祉サービスを利用される障害者や高齢者に対して、個人の尊厳、利用者の希望、置かれている環境、年齢及び心身の状況に応じた多様な福祉サービスを提供することにより、これらの人々が住みなれた地域で、社会の一員として自立した日常生活を送ると共に、社会、経済、文化、その他あらゆる分野での活動等に参加できるよう支援を行うものとします。

目標

「笑顔で過ごせる安心した居場所作り」

- 1 利用者も職員も笑顔で過ごせる環境作り（笑顔）
- 2 利用者の個性を尊重した声掛け、介助の方法の追及（安心）
- 3 住み慣れた地域で暮らし続けていくための支援（居場所）

事業計画

- 1 利用者の言葉に耳を傾け自己決定を尊重します。（利用者が自己決定できるように職員が言葉掛けの手法を身につけ対応します）（介護）
- 2 南風での生活の中で家族や地域との関係を切らないように活用し住み慣れた土地で豊かな生活が送れるように支援します。（介護）
- 3 利用者の残存機能の維持、向上に努め、身体状況に応じた栄養バランスのとれた食事提供を行います。（看護）
- 4 利用者の思いを大切にサービス計画書作成に努めます。（介護支援専門員）
- 5 利用稼働率 95%以上の確保に努めます。（経営管理）

具体的な取り組み

- 1 活動量の増加のために地域資源を活用する。
- 2 月に一回は利用者と共に図書館の利用。
- 3 近くの和菓子屋におやつを買いに行く。
- 4 季節ごとの行事と共に旬の食材の提供や景色を楽しむ。